

速報!

東商からの お知らせ



黒色・紺色ソックスもOK

岡山東商業高等学校では、着用するソックスの色を白色のみに限定しておりましたが、生徒からの要望を受け「岡山東商業高等学校生徒心得」の改訂を行い、11月5日から男女とも白・黒・紺の単色ソックスの着用を許可することになりました。

学校行事の日だけは白色ソックスに統一する決まりはありますが、日頃のソックスについて選択の幅が広がりました。



- ◆改訂後の生徒心得の一部
- 男女とも白・黒・紺の単色とする。
- 東商ソックス・またはそれに準ずるもの。(ワンポイントは可)
- 学校行事では白を着用すること。

現在は白色ソックスの着用も多く、黒・紺色の着用がだんだん増えてきた感じです。

東商デパート
11月22日(土)
於岡山ドーム

東商広報担当
お問い合わせは
☎086-272-1237



東商の今が...
わかります!
今すぐアクセス

今年度新しく10月に学校説明会を瀬戸公民館と本校を会場に実施しました。両会場とも多くの生徒・保護者の方々に参加いただきました。今回はそこで主に聞かれた相談とその回答を紹介します。

ココが知りたい! 学校についてのQ&A

回答3	相談3	回答2	相談2	回答1	相談1
<p>特別入試でビジネス創造科に合格した人と一般入試で合格し、ビジネス創造科に所属を希望する人は2年生になる前にコースを選択することになります。</p> <p>コースは「アドバンス」「会計ビジネス」「総合ビジネス」の3つです。</p> <p>アドバンスコースは国立や難関私立大学への進学をめざす人向けで、比較的英語や国語などの普通教科の授業が多いカリキュラムとなっています。</p>	<p>ビジネス創造科の3つのコースはどう違うのですか。どのコースも進学できますか。</p>	<p>特別入試は出願時にビジネス創造科と情報ビジネス科のどちらかを選択して出願するため、合格者は2年次に所属する科が入学時に決まっています。</p> <p>それに対し、一般入試は出願時に科を選択せず、両方をまとめて「商業科」として出願するため、入学時には2年次に所属する科が決まっていない状態です。従って1年次に(2年生になる前に)科を選択することになります。このように両方の科をまとめて募集することを「くくり募集」と呼んでいます。</p>	<p>2月の特別入試と3月の一般入試では何か違いがありますか。また「くくり募集」って何ですか。</p>	<p>コンピュータやインターネットなどの情報技術に関心がある方や将来IT関連に進みたいと考えている方などは情報ビジネス科を、簿記や会計など幅広く商業について学び将来の進学や就職に役立てたい方はビジネス創造科を考えたらいでしょうか。</p>	<p>ビジネス創造科と情報ビジネス科があると聞きましたが、どちらに進んだらよいか迷っています。</p>

ビジネス創造科(総合ビジネスコース)のカリキュラム

どんな科目を学ぶのかという質問もありましたので一例として総合ビジネスコースのカリキュラムを掲載します。

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
2年次	現代文B	古典A	日本史A	地理A	数学I	人間生活	生物基礎	体育	保健	コミュニケーション英語II	英語表現I	家庭総合	ビジネス実務	広告と販売促進	原簿計算	財務会計I	ビジネス情報	学習の時間	総合的な	LHR										
3年次	現代文B	国語表現	数学II	経済活動と法	から1科目	現代社会	数学A	体育	コミュニケーション英語II	家庭総合	英語表現II	商品開発	ビジネス実務	ビジネス経済	ビジネス情報	中国理解	マーケティング	起業実践	課題研究	LHR										

会計ビジネスコースは会計のスペシャリストをめざすコースで、「財務会計」「管理会計」など簿記会計の基礎をしっかりと学び、企業の経営の分析・管理方法を学びます。

総合ビジネスコースは卸売・小売・製造・サービス・金融等のビジネスに従事者および将来の「マーケティンガー」「ビジネス実務」など商品や流通を中心に幅広く学びます。

また、どのコースでも就職・進学ができます。